

## 2023（令和5）年度 日本学生支援機構 大学院 第一種奨学生 「特に優れた業績による返還免除制度」申請要領

### 【2023年度の変更事項】

2023（令和5）年度より、ペーパーレス化を図るため、日本学生支援機構への書類提出方法が電子化されることになりました。

## 1. 制度

「特に優れた返還免除制度」とは（「日本学生支援機構ホームページ」抜粋）

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。

学問分野での顕著な成果や発明・発見のほか、専攻分野に関する文化・芸術・スポーツにおけるめざましい活躍、ボランティア等での顕著な社会貢献等も含めて評価し、学生の学修へのインセンティブ向上を目的としています。

## 2. 対象者

- 1) 大学院第一種奨学金採用者で、令和5年度中に貸与終了する者（満期・辞退・退学を含む）。  
※ただし、修士課程については修業年限を越えて在学する者は対象外とする。休学・留学期間は除く。
- 2) 令和4年度において、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸与期間中に業績を挙げるができず、「令和4年度 業績優秀者返還免除申請期間延長届」を提出した者。
- 3) 必ずしも課程修了は要件とはしないが、貸与終了時の在学している課程で特に優れた業績をあげた者。

本学の具体的な評価項目・基準は以下の5項目を参考に各研究科で定めています。

詳細は、各研究科で確認してください。

- ① 大学院在学中の研究論文・学術論文の内容及び数
- ② 大学院在学中の学会での発表並びに学術雑誌への掲載・表彰の内容及び数
- ③ 大学院在学中の特許及び実用新案の内容及び数
- ④ 授業科目の成績
- ⑤ リサーチアシスタント及びティーチングアシスタントなどの実績

※なお、専攻分野に関連しない「発表会」「スポーツ競技会における成績」「ボランティア活動」は特に優れた業績としての評価対象となりません。

(注) 令和5年度以降に博士(後期)課程で、博士課程在学中に国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の支援を受けた者は、対象外となります。

### 3. 申請方法

2023(令和5)年度より、ペーパーレス化を図るため、日本学生支援機構への書類提出方法が電子化されることとなりました。

申請書類は、すべて電子ファイルにしていただき、ポータルサイトのアンケート画面より申請してください。

※ポータルサイトのアンケートのタイトル名は、『日本学生支援機構 第一種奨学金 「特に優れた業績による返還免除制度」申請受付』です。

※アンケートフォームにて、提出書類のデータをアップロードしていただきます。あらかじめ、添付ファイルをご準備いただいた上で、申請してください。回答を完了すると、再編集ができませんのでご注意ください。(編集中の場合は「一時保存」してください)

※「特に優れた業績を証明する資料」は、業績の種類ごとに1つのファイルにまとめてください。1設問につき、添付ファイルは1つのファイル(最大10MBまで)となります。それ以上大きい容量になる場合は、事前にご相談ください。

### 4. 申請書類

※以下①～④の提出物について、電子ファイルで、ご提出ください。

※書類をスキャンする場合は、書類全体を鮮明に読み取り、文字の見切れがないよう注意してください。

#### ① 「返還免除願」(龍谷大学所定様式) <Excel>

※ファイル名は、「返還免除願(龍谷大学所定様式)+「学籍番号」+「氏名」としてください。

例:「返還免除願(龍谷大学所定様式) L22M000 龍谷太郎」

#### ② 「令和5年度 業績優秀者返還免除申請書」(日本学生支援機構所定様式1) <Excel>

※記入例を確認の上、作成してください。

※ファイル名は、「申請書(日本学生支援機構所定様式1)+「学籍番号」+「氏名」としてください。

例:「申請書(日本学生支援機構所定様式1) L22M000 龍谷太郎」

③ 「学業成績証明書」(証明書発行機から発行)

※書類をスキャンし、PDF にしてください。

④ 「特に優れた業績を証明する資料」(複数可)

※ 「令和5年度 業績優秀者返還免除申請書」(日本学生支援機構所定様式1)に記載した業績の該当項目について、「大学院における特に優れた業績であることを証明する書類」が必要となります。

例：研究論文等の抜き刷り、学術雑誌(写し可)、研究・教育補助の雇用契約の写し

※ 証明する書類は、著書や作品など現物の提出は必要ありません。コピーや写真等、評価されたことがわかる資料(本人が確認できる雑誌の掲載部分や賞状の写し等)を電子ファイルにして提出してください。

※ 「学位論文その他の研究論文」の証明書類は、論文全体の写しでなく、申請者名(著者名)・論文タイトル・学術雑誌名及び発行日等が分かる部分の写し等と論文内容の概要を添付してください。

※ 各資料のファイル名に資料番号を記載し、②「令和5年度 業績優秀者返還免除申請書」(日本学生支援機構所定様式1)の該当する資料番号欄へ記載してください。

※ 上記の資料番号は、各資料と「令和5年度 業績優秀者返還免除申請書」(日本学生支援機構所定様式1)との関係が分かるものであれば構いません。記入例を参考にしてください。

※ ボランティア活動に係る業績を証明する書類について、申請者が参加されたことの確認が取れない書類(写真や新聞記事など)が提出されることがあります。これらは不備となりますので、申請者本人が参加したことが分かる書類(参加した活動の名称が記載された参加者名簿など)の提出をお願いします。

※ 業績の種類ごと(「令和5年度 業績優秀者返還免除申請書」(日本学生支援機構所定様式1)に記載)に、1ファイルにまとめてください。

※ 業績の種類1つにつき2種類以上(例：資料番号1-1、1-2、1-3...)を提出する場合は、資料の右上に資料番号(例：資料番号1-1、1-2、1-3...)を記載し、1つのファイルにまとめてください。

※ ファイル名は、「資料番号」+「\_ (アンダーバー)」+「学籍番号」+「氏名」としてください。

例：「1-1\_L220M000 龍谷太郎」

⑤ 【理工学研究科のみ】 「理工学研究科 添付資料一覧」(理工学研究科内選考用)

※ 理工学研究科生は、提出資料が多いため研究科内での選考の際に使用する資料が別途必要となります。

※ ファイル名は、「理工学研究科 添付資料一覧+「学籍番号」+「氏名」としてください。

例：「理工学研究科 添付資料一覧 T22M000 龍谷太郎」

【注意】

理工学研究科生が添付資料の一覧を作成する際は、先に理工学研究科の所定の「⑤理工学研究科 添付資料一覧」を資料番号1から作成し、その後、「⑤理工学研究科 添付資料一覧」の資料で付番した番号を「②令和5年度 業績優秀者返還免除申請書(日本学生支援機構所定様式1)」の業績欄に落とし込み、記載してください。

したがって、「②令和5年度 業績優秀者返還免除申請書(日本学生支援機構所定様式1)」の業績欄の資料は資料番号1から始まらなかったり、資料番号が飛んだりすることになりますが、構いません。

5. 申請締切

2024年1月18日(木) 17:00まで

※上記の締切までにポータルサイトのアンケート画面にて申請してください。

6. 選考・結果発表

学内選考・推薦の後、日本学生支援機構が返還免除者を決定します(2024年7月下旬予定)。返還免除認定者には、日本学生支援機構から返還免除認定と返還免除額が通知されます。

なお、返還免除候補者として大学から推薦をしても、日本学生支援機構での審査の結果、認定されない場合がありますので、ご承知おきください。

7. その他

(1) 口座振替(リレー口座)の加入手続きについて

申請者も、口座振替(リレー口座)の加入手続きを行ってください。

(2) 繰上返還について

全額又は半額免除の認定結果が判明するまで、申請者または申請者の連帯保証人等から全額又は一部繰上返還を行わないでください。

(3) 機関保証料の返戻について

機関保証制度の加入者が全額免除となった場合は、返還完了となりますので、保証料が一部返戻されます。半額免除の場合は、残額の返還を完了した後に、保証料が一部返戻されます。なお、原則、保証料の振込先は、振替用口座（リレー口座）となります。

（注）保証料の返戻は、公益財団法人日本国際教育支援協会が行っております。

(4) 年度途中で退学・修了する場合

令和5年度の途中で退学又は修了する場合は、返還免除の認定結果が出る前に返還期日が到来する場合があります。本制度の申請を希望者で、年度途中で退学又は修了する場合は、学生部の奨学金窓口で相談をし「奨学金返還期限猶予願」を提出してください。

(5) 免除後の調査について

本制度の効果検証及び、改善を目的として調査を実施することがありますので、ご協力をお願いします。また、免除決定からある程度の年数経過後の免除者について、日本学生支援機構から直接本人へ調査の協力をお願いします場合があります。

## 8. 問い合わせ先

学生部（深草・瀬田）shogakukin@ad.ryukoku.ac.jp

※12月28日～1月8日は大学一斉休業となります。

この期間を除き、ご連絡ください。